



にじいろだより

2019年6月1日発行

香川県指定

子ども発達支援センターこがく

水たまりがあると、思わず入りたくなる子どもたち。子どもたちにとって、
少し手を加えるだけで変化する泥や水は、この時期いちばんの教材かもしれませんね。



療育テーマ うた遊び

～ぞうさん くものす～

こどもたちの大好きな動物のひとつ「ぞう」。そのぞうさんが、クモの巣に乗って
遊びはじめる歌を使った様々なあそびを紹介したいと思います。



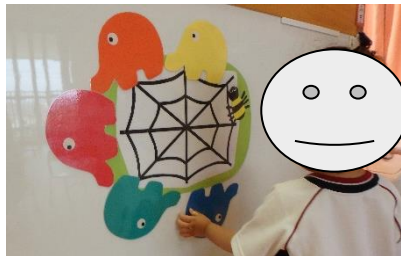
【歌のストーリーを知る】

絵を見ながら歌を歌うことで、歌の話をイメージ
します。♪ひとりのぞうさん くものすに
かかってあそんでおりました
あんまり ゆかいになったので
もうひとりおいでと よびました



【指示理解、ことば】

- 名前を呼ばれて、指示を伝えられたら取りに行く。
友達が呼ばれたときは、座って見る。
- 言葉で指示された色をとる。
- 保育者が見せて示す色と同じ色のぞうをとる。



【かずに興味を持つ】

「ひとりのぞうさん」「ふたりのぞうさん」と
だんだん増えていきます。

- 指で数を示す。(微細運動、数を知る)
- 「ひとり、ふたり」という表現方法を知る。





ちょっとひと工夫♪



ひもとおし遊びをしている時。
ペグの中に挿すけれども、そのまま
抜いてしまい……。どうすれば反対側の穴から
引っ張ることにつなげられるかな？

あおむしさん出て
くるかな？

そこで……

棒の先に(^)顔シールを貼って
「あおむし」にしてみました。
穴の向こうから、あおむしが顔を
出すと「わあ♪」と喜ぶ声が聞こえて
きました。



4日に行われる「不審者訓練」は、隣接する
こがく保育園、虎岳幼稚園と合同で市と警察の方
のご協力の元、毎年行われています。不審な人が
来たという設定で、避難、通報、警察官による
確保までの流れの中で、こども達が不安にならな
いよう、安全に避難し命を守ることを最優先に
取り組んでいます。

～編集後記～

花粉症なのか、アレルギーなのか肌の調子が悪かったので薬をもらうため皮膚科か
耳鼻科かを迷いつつ、皮膚科に行きました。偶然なのか、その日は駐車場がいっぱいで
止められず30分待ち、院内に入ってさらに30分待ちました。診察は1分で終わり、
出された薬は以前耳鼻科でもらったものと同じ！！それなら、、携帯で予約ができて、
待ち時間中順番を携帯で見られ、車内でゆっくり待てる耳鼻科に行けば良かったとガッカリ。
便利なことに慣れると、今までは当たり前だったことが不便だと感じてしまいますね。

児童発達支援管理責任者 村井 美恵